

PRODUCT CATALOGUE

Strontium

- 受精障害症例における、ICSI後の卵子活性化処理に用います。
- Calcium Ionophoreで受精障害の改善が見られない症例に有効です。
- Strontiumは小胞体からのカルシウムイオン放出を促進し、 自然な受精と同じような受精動態をとります。
- 濃度は10mMに調整済みですので、そのままご利用いただけます。





Strontium

REF	コード	使用環境	内容量
94274	SR-10	5-6%CO₂気相下	10mL
94275	SR-5		5mL
94276	SR-1.0×5		1.0mL×5

Strontium with HEPES

REF	コード	使用環境	内容量
94271	SRM-10	大気下	10mL
94272	SRM-5		5mL
94273	SRM-1.0×5		1.0mL×5

成分

Calcium chloride / Dextran / EGTA buffer / Gentamicin / Glucose / Magnesium sulphate / Potassium chloride / Potassium phosphate / Sodium bicarbonate / Sodium chloride / Sodium lactate / Sodium pyruvate / Strontium chlorid

コードに「M」あり:HEPES

品質管理

pH 7.2-7.6 / 浸透圧270-295mOsm/L / エンドトキシン <0.25EU/mL / 無菌試験 / Mouse Embryo Assay ≥80%

冷蔵保存 2~8°C

有効期限 SR:製造日より4ヶ月 SRM:製造日より8ヶ月

株式会社北里コーポレーション

: 〒416-0932 静岡県富士市柳島100番地10 東京オフィス:〒105-0012東京都港区芝大門一丁目1番8号

URL https://www.kitazato.co.jp/ Mail info@kitazato.co.jp

お電話でのお問い合わせ

FAXでのご注文先

© 0120-457-454

PROTOCOL プロトコール

SR(Hepesなし)を利用する場合

使用例 :5-6% CO2気相下 (CO2または、マルチガスインキュベーター内)

01 ICSI開始前にSRと洗浄用培地 HTFを図の様に 5ウェルマルチプレート(Ref 1502030)に1mlずつ分注し、2時間以上インキュベータ 内で平衡します。 X^1

02 ICSI後15~30分後に卵子を **01**で平衡したSRに移し、インキュベータ内で60分間静置 (活性化)します。

03 60分後に卵子をHTFで十分に洗浄し、ICSI後の卵子と同様の操作に移ります。

※1 水分蒸発を避けるため Hypure™Oil(Heavy / Light) を重層した場合平衡時間は 3~4 時間となります。

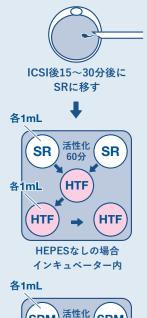
SRM(Hepesあり)を利用する場合

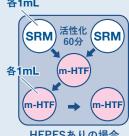
使用例 :大気下遮光 (インキュベータ外)

01 ICSI開始前にSRMと洗浄用培地 m-HTFを図の様に 5ウェルマルチプレート(Ref 1502030)に1mlずつ分注し、遮光し37°Cにて、30分以上加温します。※¹

02 ICSI後15~30分後に卵子を **01**で加温したSRMに移し、大気下で遮光し37℃にて 60分間静置(活性化)します。

03 60分後に卵子をm-HTFで十分に洗浄し、ICSI後の卵子と同様の操作に移ります。





HEPESありの場合 大気下遮光37℃



通常のICSI卵子と同様に培養 翌日受精確認

RELATED PRODUCTS 関連製品

- O HTF Medium (REF. 93441)
- 5ウエルマルチプレート (REF. 1502030)
- O Hypure® Oil (REF. Heavy: 93621, Light: 93521)

